

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

RI会長 イアン H. S. ライズリー
RI第2620地区ガバナー 松村 友吉
会長 前田 守
幹事 川口 尚史
例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
例会場 沼津卸商社センター 2F
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
TEL 055-971-6500
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶



第1679回例会 会長挨拶

会長 前田 守

皆さん、こんばんは。

2月25日のIMでは、大変お忙しい中ご参加頂き、誠にありがとうございました。

また、沼津西ロータリークラブ事務局員の川口様にはIMのお手伝い頂きまして、誠にありがとうございました。

本日は、沼津西ロータリークラブと沼津柿田川ロータリークラブの、年に一度の合同夜間例会です。沼津西ロータリークラブの皆様とは日頃のロータリー活動において、地区大会、地区協議会等多くの行事においてバスで乗り合うなど一緒にさせて頂き、大変お世話になりありがとうございました。

さて、先日のクラブ臨時総会においてクラブを「継続」か「解散」かの投票が行われました。投票では「解散」に賛成の方が「継続」を上回り、「解散」という投票結果が出されました。

しかし、「継続」したいという会員が数名おられます。そして、「続けたい」との思いのある会員の声を無視して良いのか」との意見もクラブの中にございます。現会長として、この意見を無視することはできません。37年続いてきたこの沼津東ロータリークラブ、沼津柿田川ロータリークラブをこのまま解散してしまってもよいのでしょうか。

私は、今後クラブを「続けたい」「残してもらいたい」との願いを持つ会員で話し合いを続けていきたいと考えております。

今後どのような結果になるかはわかりませんが、来年の沼津西ロータリークラブと沼津柿田川ロータリークラブとの合同夜間例会を笑顔で開催できることを願ってやみません。

重い会長挨拶になってしまいましたが、今宵は、皆さんと親睦を深め、楽しく過ごすことができれば幸いです。

沼津西ロータリークラブの皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- * 富士宮ロータリークラブ 前島正容様より
日台ロータリー親善会議報告 到着
(IMで集まった 195,418 円と合わせて 510,000 円を寄付)
- * ロータリー財団より
ロータリー財団ニュース 到着

■ 例会変更 ■

- * 沼津北ロータリークラブ
3月13日(火)→移動例会
3月27日(火)→裁量休会
- * 富士山吉原ロータリークラブ
3月15日(木)→夜間例会
- * 裾野ロータリークラブ
3月16日(金)→夜間例会
- * 長泉ロータリークラブ
3月21日(水祝)→祝日休会
- * 沼津ロータリークラブ
3月23日(金)→祝日休会

■ 週報到着 ■

富士山吉原RC

本日のゲスト・ビジター

ゲスト・ビジターはありませんでした

スマイル報告

スマイルはありませんでした

沼津西RC合同例会



沼津西ロータリークラブ会長挨拶

会長 宮島賢次 様

1905年ロータリークラブは親睦団体としてスタートしましたが、ポール・ハリスは1907年から奉仕の概念を入れようとした。この時のポール・ハリスの考え方は、「はじめに親睦ありき」その上に、高次の概念としての奉仕が出てきたのであるから、奉仕が高次の概念である以上は、それが親睦と相容れない場合には、親睦を抑えて奉仕が生きるべきだという立場をとりました。

その結果、当然のことながら、クラブ親睦が崩壊してしまったのであります。そこでポール・ハリスは、ロータリーにおける親睦と奉仕とを上下の関係において捉えたことの誤りに気付いた訳であります。

即ち、親睦と奉仕とを等位の概念として捉えるべきであった。この両者は、ロータリーという社会制度において、表裏一体の関係にある。いずれを優位させてもいけない。ロータリーは、親睦と奉仕の調和の中に宿る、と彼は悟ったのであります。

これは、ポール・ハリスが論文に残した「親睦と奉仕」についての引用です。

また、この論文の中で「神様の思し召しにより、一段と高いところに登ることを許され、ロータリーとは何かと問われれば、自分は躊躇することなく、寛容と答えるであろう」

そして、「ロータリーとは寛容である。親睦も大切だが奉仕も大事、奉仕も大切だが親睦も大事。従ってロータリアンは寛容な心を持つことが大切である。自分の考え方を相手に押し付けてはならない。ロータリーは、このような思考の世界にある。」これが、ポール・ハリスのロータリー論でありました。

私は、この地方都市におけるクラブでは、親睦と奉仕の重きは親睦寄りでも良いだろうと思っています。ですからこの2クラブの親交が続いたと思います。

このような懇親が出来るのはロータリアンだからこそです。せっかくロータリアンという特典を得られたのですから、ここに同席の皆さんと長くロータリアン同士の仲間でありたいと思います。引き続きロータリアンとしてのお付き合いを切にお願い致します。



◆次回例会プログラム◆ 早朝例会～柿田川湧水公園寄贈ベンチニス塗替え～

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席数	出席率	前々回2月25日修正出席率
16名	15名	9名	60.00%	81.25%

出席： 太田・菊地・前田・濱田・大石・伊藤 他 計9名

欠席： 梅田・小川・安本・荒川・齋藤・石川・加部 計6名

MU： 安本 計1名